



町
報



発行 呼子町・編集 企画課・印刷 唐津印刷有限会社

町 勢

昭和49年9月末現在
住民基本台帳による
人 口 男 3,683人
女 4,037人
計 7,720人
世帯数 2,008世帯
一戸平均 3.84人

第9回町民体育大会ひらく

10月10日体育の日。第9回町民体育大会が、町民のスポーツ意識の普及と体位向上をねがい、呼子中学校グラウンドで開催されました。

婦人会のマ스ゲーム、部落対抗仮装行列、応援コンクール、玉入れ競技等、よろこんだりがっかりしたり笑いころげたりで、町のみなさんも久しぶりのなごやかなふんいきの中で、時間のたつのも忘れて盛大に行なわれました。

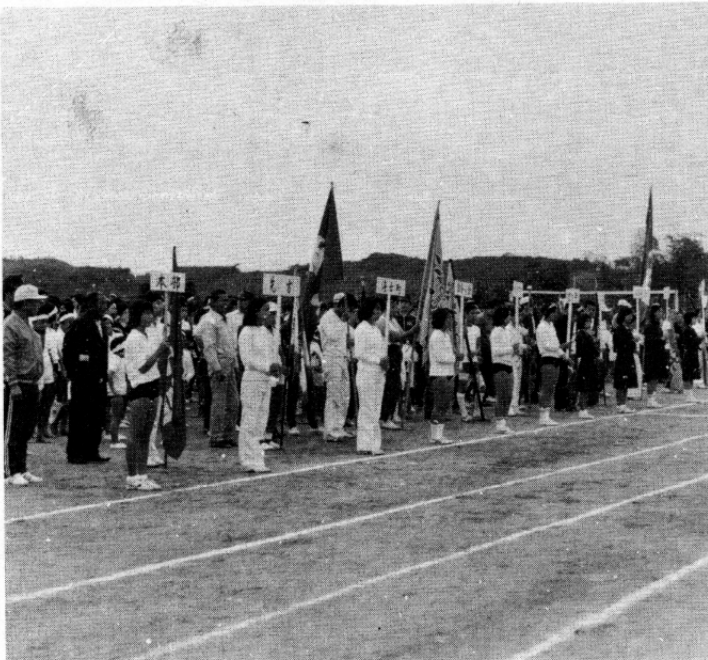
色々御骨折りました区長さんはじめ大会役員の方々に感謝致します。

当日の主な成績は次のとおりです。

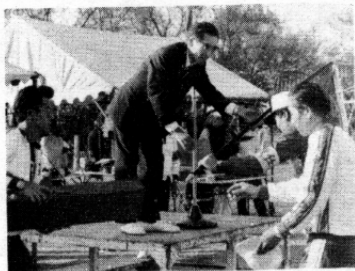
新記録

① 40歳未満100 小宮時生(愛)
13秒 ② 23歳未満400 松尾雅徳(愛) 1分3秒4 ③ 50歳以上60
大神 守(小川) 9秒 ④ 砲丸投
げ40歳以上 前川正治(小川) 9
秒81、40歳未満 森 清一(加部
ー) 10秒60

○ 応援コンクール 1、中町
○ 仮装コンクール 1、川端
部落別総合 1、愛宕町赤組 2、愛宕町白組
3、小川島。



秋晴れの下で開会式



優勝旗は愛宕町赤組へ



選手スタート



婦人会マスゲーム

森林の伐採届出 書提出について

森林の立木の伐採については、森林法第10条の規定により、伐採しようとする人は、民有林について、伐採を始める日前90日から、30日までの間に伐採届出書二通を農林事務所の林業改良指導員に提出して下さい。

なお、違反して伐採すると規定により処罰されます。

また49年5月10日付で森林法が改正され49年11月1日から伐採届出制が改善強化される予定です。さらに詳しいことは町産業課、森林組合、農林事務所並びに農林部林務課にお問合せください。

昭和四十八年度決算

議会通信

歳入

七億七千二百拾四万七千七百円

歳出

七億四千九百三十二万一千百六十八円

呼子町十月定例会は十月二十七日から十一月五日まで会期九日間行なわれました。特に今回の議会は昭和四十八年度の決算を認定する議会でもありましたので全議員で各現場の執行状況等の視察もあり慎重に審議がなされました。

提出された議案は二十件、意見書案一件、請願一件があつてあります。

一、工事請負契約について
呼子造船鉄工団地造成工事が、五八、五〇〇千円で五洋建設株式会社と契約が締結されました、教育委員会委員の任命について。

大木正喬教育長が九月三十日まで任期満了になられたので、新しく浦丸直氏が教育委員に任命されました。

一、佐賀県田市町村職員恩給組合
資金管理組合の解散について業務完了したので解散したものです。

一、上場地域農業開発事業組合規約の変更について。
事務所が唐津市海岸通りから市役所内に移されました。

一、地すべり等危険地域における住宅移転の助成に関する条例の制定について
今まで利子補給が主でありましたが、これからは補助金をもつて助成することになっていきます

一、呼子海上ターミナル施設使用料条例の一部を改正する条例
フェリー発着所施設の使用料が改正されました。

一、呼子町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
勤務年数が短縮され退職報償金の額が改正されました。

一、土地開発基金条例の一部改正について
現行八百六十五万円であつたものを二百七十万円に改められました。

一、一般会計補正予算(第一号)
歳入歳出それぞれ二千六十七万追加され、予算総額は九億九千八百六十五万五千円となりました。主なものは、前にも述べました土地開発基金の積立金追加千三百万円の他、塵芥処理場修繕工事、町営土地改良事業殿ノ

浦農道舗装工事等であります。

一、授産事業特別会計補正予算
一、養護老人ホーム特別会計補正予算

一、上水道事業会計補正予算
次に昭和四十八年度一般会計、各特別会計、上水道事業会計が、

先に監査委員の審査を受けその意見書をつけて議会の認定に附され石田政治議員を委員長とする決算審議特別委員会によって詳細に質疑が行なわれました。認定にあたり委員長から執行部に対して、

一加部島の中放牧場の防護柵は歩道の内側に移して頂きたい
二天童岳頂上周辺の土地所有者と話し合いをして、雑木の伐採除草をして観光資源として活用されたい

三小川島浜角から東防波堤に通ずる道路を舗装して頂きたい
四小友線の改良舗装を早急にお願います

五学校施設が全般的にいたみがひどいので補修をお願いする
六公営住宅の模様替が目立つ、入居の時によく説明して指導されたい

七小川島の住宅は雨ぐされがひどい、修理を願う
八小川島職員住宅の雨戸の修理及び井戸の確保をお願いする
九尾ノ上公園の管理がよくない宿舎を含めた公園全体を予算を増額して清掃を充分行なわれたい
十授産所あとの利用について検討

を願う

十一新田の無料駐車場の管理運営を検討されたい
十二駅前団地の売却整理の促進を希望する

以上の要望がなされました。
一般質問では

一鬼の口線の舗装について
二加部島小中学校体育館の床の修理について
三加部島小中学校養護室の改修について
四加部島小中学校資料室の建設について

五加部島小学校が複式学級にならぬよう努力をお願いする
六広城市町村圏のし尿処理場のその後の経過について
七水洗便所の排水を町道の側溝に流すことについて問題がある様である、町の見解を尋ねたい
八公道になっている個人名義の土地について
九天満川、清水川の危険対策をお願いする

十先方から小学校裏側小友線に通じる農道に側溝がないので中町の上の方に多量の雨水が集中する対策をお願いしたい
十一小学校の旧校舍を利用して、青少年教育のための合宿施設を建設して頂きたい
十二スポーツ災害見舞金を増額してスポーツ振興に力を入れて頂きたい
十三呼子町の道路の山側の側溝が小さい恒久的に改良する必要がある

ないか(七と関連に付取消)
十四高校誘致のその後について
当地に県議が居ないので話が進めにくいのではないのか
十五新田の無料駐車場の件
現在のままでは利用する者はごく少ない対策を検討されたい
十六離島渡海船発着所の件
十七町営住宅入居基準の適正化について
十八大日本実業KKと地主との契約が守られていない様である仲介をお願いする
十九農地の横を駐車禁止にされては農耕用の車が困る対策をお願いする
二〇海上清掃の件
二一町有地の貸付について
二二、グラスボートセンター
二三、先方老人クラブ
二四、二工事務施行に当り内容変更等の時には地元説明と話し合いをされた。
二五、三小川島に水泳プールの設置をお願いする。

二四総合グラウンド設置の件
二五青少年の家設置について。
◆町長の答弁
一鬼の口線の舗装については前にも要請を受けたこともあり、必要とは思いますが五十年以降に考えたいと存じます
2、3、4加部島小中学校営繕の件は事実を調査の上善処いたします
5複式学級よりも単式学級が良いことは承知しています、基本は

文部省が定めるもので県の教育委員会の指示に従わねばなりません。が、呼子の教育委員会にもよく相談させて出来るだけの努力はいたしたいと思ひます。又年々学童も少なくなつて来ますし、これは地元の人々の充分な理解と協力が必要ですが私は中学校を呼子に統合したらどうかと考えています。

6 広域市町村圏組合のし尿処理場の件は先般来申し上げていた事より悪化しています。枝去木の用地買収が進まず、農地還元の方法も法的にむづかしい、五十二年四月からは海上投棄も出来なくなる事だし、鋭意努力はいたしております。

7 保健所が許可した処理の基準がありましようから、それに従つて流しているのだらうと思ひます。しかし、感情や慣例からして仲々問題もあらうかと考えられます。だが年々生活様式も近代化され従来の汲取式から水洗式に移つて行くのは当然であり根本的には町に下水道を建設してこれに流すといった事が一番よい方法です。けれどもこれは実に、大きな工事であり多額の資金も必要とする訳で今すぐに実現出来る事でもありません。側溝に流すことについて町長としては、よいとも、悪いとも言えませんが保健所の指導と当事者間の円満な話し合いによつて解決されるようにと申し上げるは

かございません
8 登記専任の者も置いてかなり順調に仕事も進んでおります。なお係の者を督励して早くやる様にいたします。

9 駅前団地を造成したので水の量も多くなつただらうし、住宅がふえると生活用水も多くなりま

す、天満川と川端の方に分れる様に考えています。清水川の方も危険箇所がありますので充分に検討します。

10 農道に側溝を造るということは必要な事とは思ひますが、せまい道なので今の処困難と考えています。

11 旧校舎の利用ということについては検討に値する問題かと思ひますが、管理といった点をよく考へてみる必要もありま

す。すぐ返答はいたしかねます。

12 ごもつともなことです。実情に照らして善処をいたします。

13 (七と関連に付略)

14 県会議員に呼子或は鎮西からでもよい人があればと常に望んでおります。実際問題としても不可能ではないと考えています。

15 管理人を置いて整理するかどうかになる訳ですが、今までは地元の人に自主的に整理して観光客にも利用してもらつたことを願つていました。しかし再検討をしなくてはならぬ段階に来て

いると考えています。
16 離島航路の発着所は、海上ターミナルに統一することが基本的

な考えです。しかし現実の問題として、それぞれ発着していた船をここに集めることも、町の構成上困難だし、急激な変化を与えることもどうかと思ひます。の要請や実情にそつてやつてお

る訳です。たじかに観光客にとつては、どこからどこ行きの船が出てゐるのか不便であるだらうことはわかります。どこ行きの船は、どこから出るといつた

案内看板は必要だと思ひます。
17 (助役答弁) 公営住宅は現在一三三戸あります。入居基準は公募となつていますが次の条件があれば公募以外で入居させることが出来る様になつております

その一は災害等で住居が滅失した場合、その二は公的な都市計画などで移転の必要が生じた場合、その三、入居者同志でお互に入れ替つた方が双方とも都合がよい場合

それ以外は公募になりますが、条件は(一)本町の住人であること(二)本町に勤務している人(三)同居者のある人(近い将来結婚するなどの具体的な条件の備わつて

いる人)(四)一定の収入のある人(五)現在住居に困つてゐる人、となつていて、申し込みをして戴く訳です。選考は、選考委員によつて各条件が調査された上で抽せん等により決定されます。抽せんは先づ誰からくじを引くかの予備くじを引いて、その順に抽せんのくじを引いてもらひ

その場で開いて決定する様に致してあります。又五回抽せんにもれた人は六回目優先的に入居させてゐるかの間でありますが現在はやつておりません。五年程以前に一時入居希望者が少ない時期がありましたのでその時は行なつたことがあります。公募については公正を期してやつてゆくつもりです。

18 大日本実業と地主個人との契約等につきましては町はタッチいたしてありませんが町民が困つてゐるという事に対しては本人からの申し出があれば仲介の労をとることはやぶさかではござい

ません。
19 当初農業改善道路として建設しました。その後町の道路の動脈として、海岸道路と上方の方に大きな基幹道路の必要があるとの考へ方から、都市計画でやる

がよくわなにかとの結論に達し環状線を都市計画街路として、都市計画審議会決定してもらいました。持山から友に到る三叉

又路まで実施しました。横竹から持山を経てフェリーに到る道路は長崎県との関係もあつて県道にすべきではないかと陳情した事もありましたが、いろいろないきさつもあつて横竹から持山まで県道になつています。農耕に支障のないように話し合ひはやつてみます。

20 海上清掃の件は同感であります。前向きに検討いたします。

21 ポート協会が前の事務所が立ち退きを求められ、現在の所を使用させてくれとの申出がありました。荷揚や駐車場の事もあつて一応おことわりしたのですが、二カ月間ということで許可致しました。町としては返還要求をしてゐますが未解決となつております。私どもの不手際でござ

います。
先方老人ホームの前の空地は、老人の家の電燈料やお茶の代りの足にでもなればと、車の置き賃をもらつてゐる訳です。他の町有地全体の事を考えると、あそこだけ利用料を得るといふことはどうかと思ひます。

22 地元の人と話し合ひや意見を聞きながら仕事を進めるように指導をしてゐます。今後ものつてもりて田満に仕事が進むように努力いたします。

23 呼子小中学校にはプールがあつて島にはまだ無いといふことは均等といつた点でございともな説でござい。しかし今すぐ確答もいたしかねますが充分に考慮に入れて検討をいたします。

24 総合グラウンド建設も必要かとは思ひますけれど、この狭い呼子町に場所があるかどうか、私は子供の遊び場を造つてやらねばならぬと考へながらも場所の選定に窮してゐる有様です。

勤労青少年のために学校の運動場に夜間照明をして開放してほしいとの事も今すぐ返答致し兼ね

昭和48年度歳入歳出決算

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引 額	備 考
一 般 会 計	772,147,700円	749,321,168円	22,826,532円	
国民健康保険	127,793,531	124,872,202	2,921,329	
授産事業	7,664,093	7,337,141	326,952	
宅地造成事業	42,915	3,989,195	△ 3,946,280	繰上充用
小川島診療事業	8,538,990	13,586,343	△ 5,047,353	繰上充用
養護老人ホーム	30,620,329	27,300,187	3,320,142	
国民宿舎	33,957,573	38,525,632	△ 4,568,059	繰上充用

以上の外に「小川島水道建設について」の請願書が提出採択され

ねます、検討をしてみます。
25青少年の家については前にもお答えしました様に、小学校の旧校舎を利用して考えないでもありませんが、管理の問題があります、社会教育の補助等についても研究をしてみます。

全議員による川崎福男議員を委員長とする特別委員会に附託され、このことについて充分な研究検討が行なわれることになりました。

中小企業臨時相談室

- 一、名称 中小企業臨時相談室
- 二、目的 総需要抑制の浸透に伴ないその影響により経営の維持が著しく困難となっている中小企業に対し、経営の相談、資金のあっせん等を行うことにより経営の安定に資する
- 三、相談室の設置 中小企業総合指導センター内に置く（佐賀市松原町商工会館二階電話佐賀四六二五九）
- 四、相談室の構成
 - 中小企業課 労 政 課
 - 職業安定課
 - 中小企業総合指導センター
 - 信用保証協会 国民金融公庫
- 五、相談室の業務
 - の担当職員をもって構成する
 - 五、相談室の業務
 - (一)資金繰りの正常化 各種労働問題等経営全般についての相談
 - (二)正常な資金の調達、著しく困難な中小企業者のうち、特に必要と認められる業者に対して融資のあっせんを行なう
 - 六、期間 十月二十五日から当分の間
 - 七、相談受付
 - 毎週月 水 金曜日 十三時から十七時まで

呼子町11月の潮汐表

日 曜	旧 暦	高 潮				低 潮			
		午 前		午 後		午 前		午 後	
		時刻	潮高	時刻	潮高	時刻	潮高	時刻	潮高
1 金	10-18	9.55	212	9.37	230	3.33	21	3.32	67
2 土	19	10.33	208	10.11	229	4.10	20	4.06	72
3 日	20 N	11.15	198	10.47	222	4.50	24	4.43	81
4 月	21	※	※	0.00 11.28	185 213	5.33	31	5.24	90
5 火	22	※	※	0.53	172	6.25	43	6.16	99
6 水	23	0.18	199	2.04	163	7.28	57	7.28	105
7 木	24 C	1.28	182	3.30	161	8.45	66	9.04	105
8 金	25 P	3.08	173	4.48	168	10.12	70	10.43	92
9 土	26 E	4.51	174	5.45	180	11.26	68	※	※
10 日	27	6.07	184	6.31	194	11.59	70	0.21	65
11 月	28	7.05	194	7.12	206	0.54	48	1.06	62
12 火	29	7.54	200	7.50	215	1.39	29	1.44	62
13 水	30	8.37	204	8.25	222	2.21	16	2.19	62
14 木	11-1	9.18	203	9.01	226	3.02	8	2.53	64
15 金	2	9.56	199	9.34	225	3.40	8	3.26	66
16 土	3 S	10.33	193	10.09	219	4.17	13	4.00	70
17 日	4	11.10	182	10.42	210	4.53	23	4.34	74
18 月	5	※	※	11.19 11.19	173 173	5.29	35	5.11	81
19 火	6	※	※	0.27	163	6.06	48	5.51	90
20 水	7	11.55	181	1.15	153	6.46	63	6.41	98
21 木	8 A	0.39	167	2.16	148	7.34	74	7.49	104
22 金	9	1.45	151	3.28	148	8.36	84	9.25	103
23 土	10 E	3.19	144	4.36	153	9.52	89	11.00	93
24 日	11	4.54	145	5.28	163	11.03	88	※	※
25 月	12	6.05	153	6.12	174	0.04	77	11.56	83
26 火	13	6.58	166	6.51	186	0.48	60	0.40	78
27 水	14	7.42	177	7.27	198	1.27	42	1.20	72
28 木	15	8.25	188	8.06	210	2.05	26	1.59	67
29 金	16	9.06	195	8.44	218	2.43	13	2.37	64
30 土	17 O N	9.46	199	9.23	225	3.22	4	3.17	63

● E...赤道
○...上弦
○...望
○...下弦
A...遠地点
P...近地点
S...最南
N...最北



現 九月末
在

お誕生

柴田佐知子（治彦長女）中町
笹山ひろ子（厚生二女）松浦町
姉川 佐世（幹生長女）川端町
伊藤 直紹（弘敏四男）愛宕町
馬場 達也（聳一長男）殿ノ浦浜



高砂や

渡辺 保晴
渡辺 久真子
渡辺 尊文
岡本 七山
渡辺 由種
渡辺 久子
小川島
小川島
小川島
小川島



おくやみ

本多 モヨ 75才 愛宕町
坂本 政雄 75才 小友
山口 サト 75才
西 ミキヨ 40才 加部島
佐々木満寿吉 47才 小川島
吉田 友子 唐津市
竹永三喜男 小川島
川添 徳富 小川島
渡辺 富江